

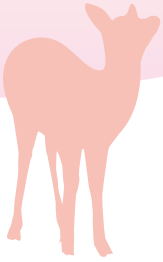


まほろばだより

2017
October
vol.23

公立大学法人 奈良県立医科大学 女性研究者支援センター

第23号



Contents

- ① 本学教員の競争的資金獲得割合について
- ② 平成29年度科学技術研究費(科研費)申請・採択状況について



Information

- ① 「女性研究者支援センター」ホームページには様々な情報が詰まっています!
- ② 「笑顔になる写真」を募集します!
当センターのマネージャーが笑顔プロジェクト委員として活動しています

Report 1

本学教員の競争的資金獲得割合について

現在多くの大学にとって外部資金獲得及び財源の多様化は、取り組むべき課題となっています。外部資金獲得において最も一般的なものは、競争的資金の獲得です。競争的資金とは、資金配分主体が広く研究開発課題等を募り、提案された課題の中から、専門家を含む複数の者による科学的・技術的な観点を中心とした評価に基づいて実施すべき課題を採択し、研究者等に配分する研究開発資金のことを指します。

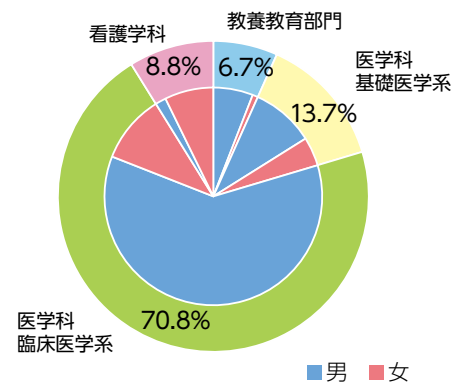
以下に示す競争的資金とは、科学研究費助成事業、厚生労働省科学研究費補助金、日本医療研究開発機構研究費、科学技術振興機構研究費、戦略的情報通信研究開発推進事業です。

図1-1 専任教員数(平成29年8月現在)

	性別	人数	合計
法人・大学内の組織および 教養教育部門	男	22	25
	女	3	
基礎医学教育部門	男	35	51
	女	16	
臨床医学教育部門	男	226	264
	女	38	
看護学科	男	6	33
	女	27	
全体	男	289	373
	女	84	

(人)

図1-2 部門別の専任教員割合

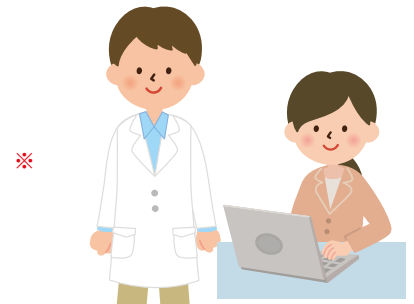


■男 ■女

図2 競争的資金獲得教員数(平成29年8月現在)

	性別	人数	合計	獲得割合	
法人・大学内の組織および 教養教育部門	男	8	11	36.4%	44.0%
	女	3		100.0%	
基礎医学教育部門	男	25	34	71.4%	66.7%
	女	9		56.3%	
臨床医学教育部門	男	92	100	40.7%	37.9%
	女	8		21.1%	
看護学科	男	3	16	50.0%	48.5%
	女	13		48.1%	
全体	男	128	161	44.3%	43.2%
	女	33		39.3%	

(人)

※ $p<0.05$

今年度、競争的資金を獲得した専任教員は161人(図2)と平成28年度の156人に比べ5人増加していますが、教員全体の獲得割合は平成28年度の42.2%(370人中156人)とほぼ同等の43.2%(373人中161人)(図2)に留まっています。

図3 部門別競争的資金獲得教員割合

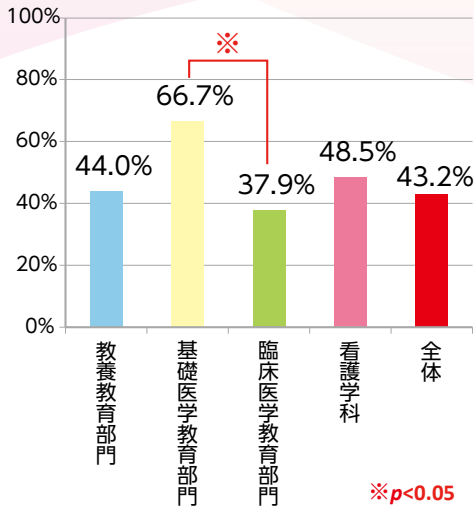
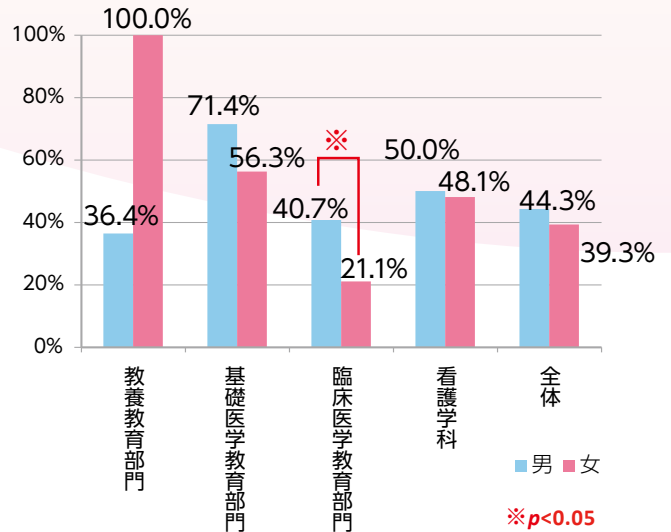


図4 男女別競争的資金獲得教員割合



部門別では、基礎医学教育部門の獲得割合が66.7%（51人中34人）であり、臨床医学教育部門の37.9%（264人中100人）と比べて有意に高い状況です（図3）。臨床医学教育部門では、女性教員の獲得割合は21.1%（38人中8人）であり、男性教員の40.7%（226人中92人）に比べて明らかに低く、臨床系女性教員が本学教員の中で最も獲得率が低い状況です（図4）。看護学科教員の競争的資金獲得割合は年々上昇し、平成29年度は48.5%（33人中16人）と基礎医学教育部門に次ぐ高さとなっています。

図5-1 医学科における上位職と助教の競争的資金獲得割合

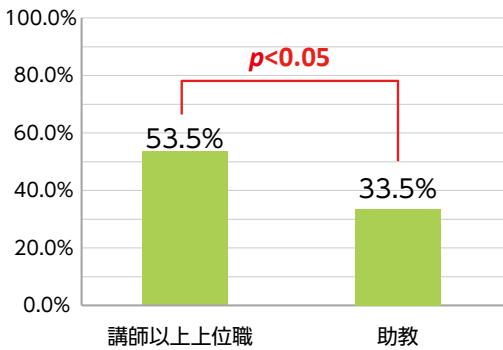


図5-2 医学科における上位職と助教の競争的資金獲得人数

	教員数			競争的資金獲得者数		
	男	女	合計	男	女	合計
上位職	138	17	155	74	9	83
助教	145	40	185	51	11	62
合計	283	57	340	125	20	145

(人)

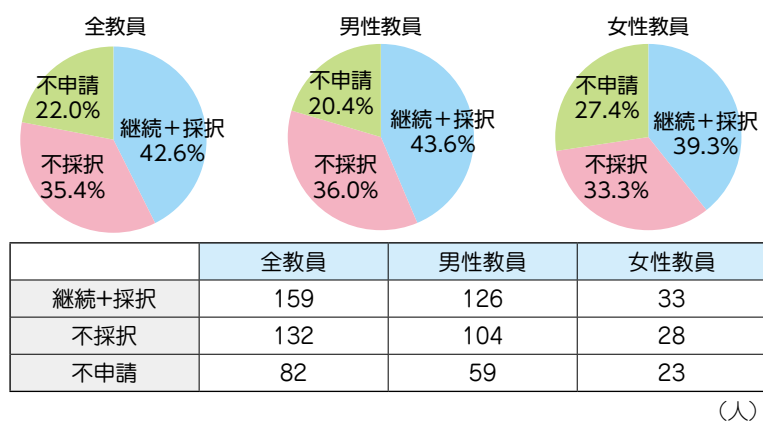
本学医学科では、上位職（教授・准教授・講師）が競争的資金を獲得する割合は助教と比べて有意に高い状況です（図5-1）。本学教員の中で競争的資金の獲得割合が最も低い臨床系女性教員の獲得率を上昇させるには、臨床各所属における上位職から女性助教への研究指導の強化が望まれます。同時に、臨床系女性教員に対する競争的資金獲得率上昇を目指した全学的な研究支援も必要であると考えます。



競争的資金の中でもとりわけ多くの教員が獲得している資金が科研費です。科研費は、多岐に渡る分野で基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピアレビュー（同業者（peer）が審査すること（review）で、科研費においては、学術研究の場で切磋琢磨し「知の創造」の最前線を知る研究者が審査、評価するシステム）による審査を経て、独自の・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

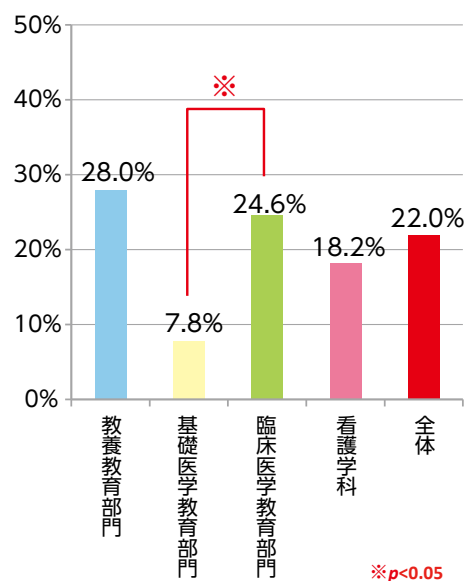
本学専任教員においては、平成 29 年度科研費不申請割合は 22.0%（373 人中 82 人）であり、男性教員が 20.4%（289 人中 59 人）、女性教員が 27.4%（84 人中 23 人）と男女教員間で有意な差は認められませんでした（図 1）。本学教員の約 7 割（373 人中 264 人）が所属する臨床医学教育部門の不申請割合は 24.6%（264 人中 65 人）であり、基礎医学教育部門の不申請割合 7.8%（51 人中 4 人）と比べると明らかに高くなっています（図 4）。また、臨床系女性教員の不申請割合は 44.7%（38 人中 17 人）と高く、臨床医学教育部門は本学で唯一、男女教員間で不申請割合に有意な差を認めました（図 5）。女性研究者支援センターでは、昨年度から講師以下の臨床医学教育部門女性教員と看護学科女性教員を対象に、科研費申請推進事業を行っています。平成 28 年度は、5 人の看護学科女性教員に科研費申請を支援した結果、5 人全員が平成 29 年度の科研費を申請し、内 2 人は採択に至りました。看護学科女性教員の不申請割合は、平成 28 年度の 31.3%（32 人中 10 人）から平成 29 年度は 18.5%（27 人中 5 人）と大幅に低下しています（図 3）。本年度からは、臨床医学教育部門における女性医師の研究力向上をめざして、科研費申請推進事業の対象者を女性診療助教にも拡大して事業を実施しています。

図 1 医学部



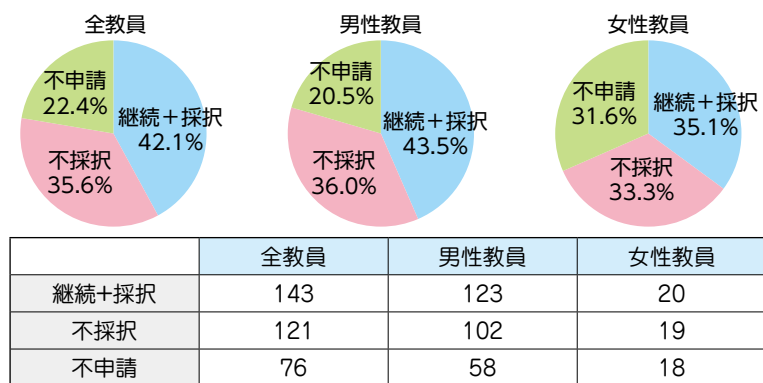
(人)

図 4 部門別科研費不申請教員割合



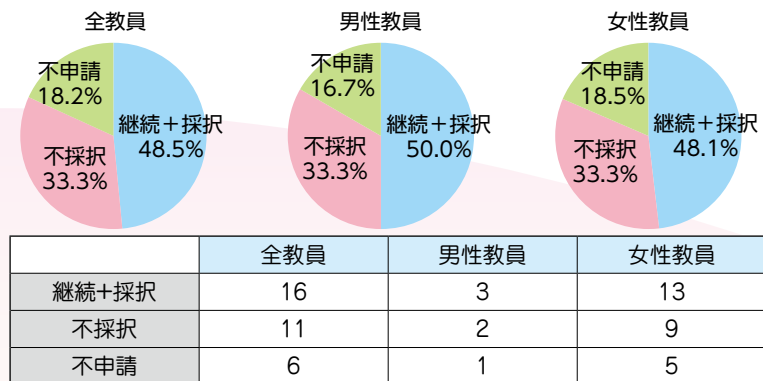
※ $p < 0.05$

図 2 医学科



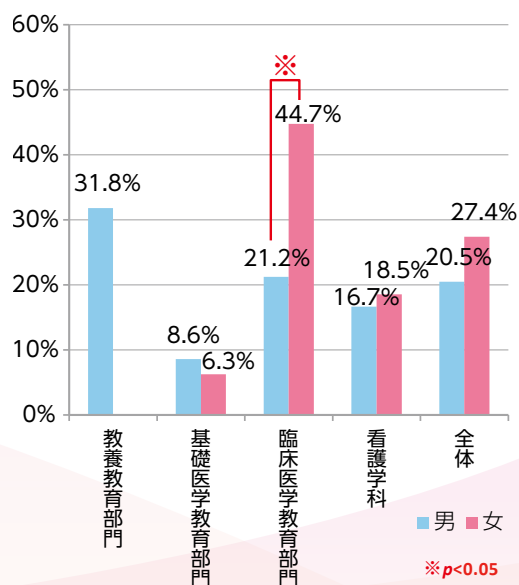
(人)

図 3 看護学科



(人)

図 5 男女別科研費不申請教員割合



■ 男 ■ 女

※ $p < 0.05$

I 「女性研究者支援センター」ホームページには様々な情報が詰まっています！

①当センターの本棚『まほろば文庫』ができました

当センターには、職場環境や教育など様々な書籍を揃えています。

この度、ブックログ（ウェブ上に本棚をつくり、感想を読み合い新しい本に出会えるサービス）を使って、当センターの本棚『まほろば文庫』を開設しました。希望者には蔵書のほか、ハラスメントに関するDVD、DVDプレーヤーの貸出も行っていきます。詳しくは当センターホームページまで。

▶<http://www.named-u.ac.jp/~josei/>
〈当センターホームページで紹介〉

▶<http://booklog.jp/users/jshien>
〈『まほろば文庫』(ブックログ)〉



②女性研究者の皆さまへ～受賞・発表情報をお寄せください～

当センターのホームページでは、女性研究者の受賞や発表情報を掲載し、女性研究者の活躍を紹介しています。

掲載ページは皆さまからの情報提供に基づき作成しています。自薦・他薦を問いません。

メール・FAX等によりお知らせください。

【情報提供先】女性研究者支援センター

▶Email : jshien@named-u.ac.jp ▶FAX : 0744-29-9940



II 「笑顔になる写真」を募集します！

当センターのマネージャーが笑顔プロジェクト委員として活動しています

▶募集内容

患者さんが笑顔になる写真を職員から募集します。

(※応募いただく写真については個人情報、著作権等個人や法の権利を侵害するものでないこと)

なお、応募いただいた写真は会計窓口のモニターや病院ホームページ、院内で展示を予定しています。

▶応募期間

平成29年11月10日（金）まで

▶応募方法

メールアドレス (shinryojoho@named-u.ac.jp) または経営企画課診療情報管理係まで

※できる限りデータでご応募をお願いします。

▶実施委員会

医療安全・質評価・教育対策 プロジェクトリーダー 川口 昌彦教授



[編集後記]

笑顔について考える時、白血病の少女が亡くなる前に病室で見せてくれた姿がいつも脳裏に浮かびます。25年前の彼女の悲しみを帯びた優しい笑顔は、今でも私を律し励まし続けてくれています。私たちの働く職場は、喜びだけではなく苦しむことや死ぬことと共にはありますが、どんな状況でも、笑顔は人生を肯定してくれると信じています。喜びの笑顔、苦悩を乗り越えるための笑顔、人を励ます笑顔、感謝を表す笑顔、大学内でたくさんの方の素敵な笑顔に出会えることを願っています。

[編集・発行]

奈良県立医科大学 女性研究者支援センター「まほろば」
〒634-8521 奈良県橿原市四条町840
奈良県立医科大学基礎医学棟5階
TEL : 0744-23-8011(直通)
0744-22-3051(代) 内線 : 2525
E-mail : jshien@named-u.ac.jp

